

問合せ先のないものは、  
すべて鶴見区ボランティアセンター  
(区社協内 ☎504-5625)へ



### サンタがつるみに やってくる サンタ大募集!

昨年の活動の様子

クリスマスの時期に、施設などを訪問してプレゼントを配ります。性別・年齢不問。初めてボランティアをする人も大歓迎！ 今年のクリスマス、一緒にサンタになりませんか？

#### サンタ勉強会

【日時】 11月14日(金)

第1部：13:30~14:30

第2部：14:45~16:30

【場所】 鶴見区福祉保健活動拠点(区社協内)

#### サンタ派遣期間

12月1日(月)~12月25日(木)のいずれか

【申込締切り】 10月31日(金)



#### パソコン初級講座

文字入力、インターネット・メール初級コース

【日時】 11月26、28、29、30の4日間 13:30~16:00

【場所】 鶴見区福祉保健活動拠点(区社協内) 多目的研修室A

【参加費】 2,000円(教材費込み)

【定員】 20名(申込多数の場合は抽選)

【申込方法】 往復ハガキに住所、氏名、年齢、講座名を記入の上、送ってください

〒230-0051 鶴見区鶴見中央4-32-1

鶴見区社会福祉協議会内 鶴見パソコン・ボランティア協会

【申込締切り】 10月31日 ※パソコンなどはこちらで用意します

【問合せ】 協会角田まで ☎583-0062

#### あなたもいつかは災害弱者 備えていますか？ あなたとみんなのために

毎回、なるほど！と会場をわかせる、かながわ女性防災事務局局長の大尾美登里(だいおみどり)さんをお招きします。内容は「本当に備えるために誰にでもできる一工夫！」「えっ！こんなものが！」など。…備えあれば、喧嘩なし！

【日時】 11月29日(土) 10:00~12:00

【場所】 鶴見区福祉保健活動拠点(区社協内) 多目的研修室A・B

【定員】 60名(先着順)

【申込み】 電話受付 ☎504-5619

#### 区社協送迎サービスボランティア募集

公共の交通機関を利用することが困難な高齢者、障がい者の送迎ボランティアを募集します。

【日時】 月~土、9:00~17:00

【謝礼】 1回につき500円

【条件】 週2、3回以上活動が出来る方・普通免許運転歴3年以上の経験があり健康で安全な運転が出来ること・過去2年間運転免許停止処分を受けていないこと

【その他】 登録にあたっては講習があります

#### ●運転ボランティア説明会

【日時】 11月6日(木) 13:30~16:00 【参加費】 無料

【対象】 運転ボランティアに興味のある方、先着40名



### 保育ボラ&スキルアップ講座

~事故の知識と救命救急~

【日時】 10月29日(水)14:00~16:00

【場所】 鶴見区福祉保健活動拠点(区社協内) 多目的研修室B

【テーマ・講師】 幼児の救命救急と起きやすい事故

鶴見消防署警防第1課

【対象】 健康で明るく子どもの保育に関心があり、受講後、鶴見区内の保育ボランティア、または子育て支援イベントに関わっていただける65歳くらいまでの方。現在関わっている方

【申込み】 ゆうづるへ来館、または電話・ファックスでお申し込みください

【問合せ】

横浜市鶴見市場地域ケアプラザ ゆうづる

鶴見区市場下町11-5

☎504-1077 ☎500-6677

参加無料

### つるみ再発見 ウォーキングツアー

どんなボランティア活動があるのかな？ 歩いて鶴見のいろいろな施設を見てみよう。ボランティアに興味のある人の参加を待っています。

【日時】 11月6日(木) 10:00~15:00

【集合】 鶴見区福祉保健活動拠点(区社協内)

見学先は区内施設5~6か所

【定員】 10名 【参加費】 600円

【申込み・問合せ】 電話、ファックスまたはメールで

鶴見区ボランティアセンター

☎504-5625 ☎504-5616

メール: info@yturumi-shakyo.jp

ランチお土産付き

鶴見区社協より <http://www.yturumi-shakyo.jp/>

### 「表紙クイズ」& 愛読者アンケート QUOカードをプレゼント!

表紙の写真を見てピンときた方、ご応募ください。応募は、はがき・FAX・Eメールで、①表紙のクイズの回答②郵便番号・住所・氏名・電話・性別・年齢③福祉つるみを手に入れた場所④ご意見・ご感想を記入の上、11月30日(必着)までに鶴見区社協「アンケート係」へ。当選は賞品の発送をもって代えさせていただきます。前号の正解は②鶴見区役所、応募者数は83名でした。区社協ホームページにクイズのヒントがあります。ぜひアクセスを。



〒230-0051 鶴見区鶴見中央4-32-1 UNEXビル5F

鶴見区社会福祉協議会

☎504-5619 ☎504-5616 Eメール: info@yturumi-shakyo.jp

編集委員/河西英彦、中村啓子、蔵本美佐子、氏家美紀、内藤恵子

福祉

# つるみ 76

点字・録音版も!

【第76号】2014年10月1日発行/編集・発行◇社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会 TEL.045-504-5619 FAX.045-504-5616

特集

## 地元企業と 防災協定 被災地支援と 防災まちあるき 鶴見大学ボランティア対策委員会 矢向六丁目町内会



表紙クイズ

ここは鶴見のどこの空? 応募方法はウラ表紙をご覧ください

火災以外でも活躍します

①鶴見消防署 ②鶴見区役所 ③鶴見図書館

撮影者: 大谷雄二 (2014年6月29日撮影)



## 矢向六丁目町内会

「地震、津波、洪水や火災などの災害発生時に、対応できる項目を報告します…」。

## 地元企業と防災協定



トオカツフーズ横浜鶴見工場総務係サブリーダーの山崎 剛(左)さんと、矢向六丁目町内会会長の菊 仁さん(右)。同工場内で

このような書き出しの文書が、矢向六丁目町内会長の菊仁さんのもとに届いたのは今年6月。町会が地域防災マップを作るために住民とまち歩きをした時、トオカツフーズ横浜鶴見工場に何か一緒にできないか、と声をかけたことから災害時の協定へと発展。広い敷地と建物が工場従業員と地域の人の一時的避難場所として使えることになり、地域内の小中学校とあわせて避難場所が充実しました。

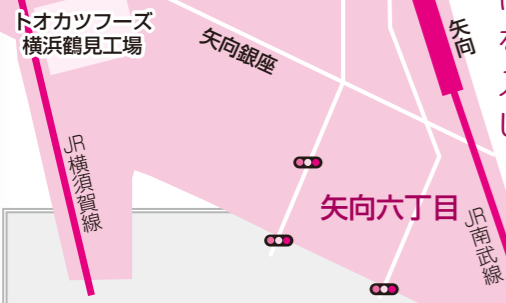
東日本大震災の教訓を生かして、工場のある地域の防災面での要望には、拠点ごとに応える体制をとるトオカツフーズ。横浜鶴見工場でも稼働を始めた22年以降、運動会や盆踊りなどに幹部社員が参加し、食品の差し入れも行うなど日頃から交流を積み重ねていたことが協定づくりを後押ししたかたちです。

←南武線矢向駅の南東にある矢向六丁目。約1000世帯が町会に加入している

### トオカツフーズ横浜鶴見工場 災害発生時の対応

- 一時避難所(工場内駐車場スペース、3階食堂及び会議室)
- 帰宅困難者の受入
- 水(受水槽に220トン貯蔵)、食料(米飯原材料など)の供給
- AEDの使用
- トイレ、シャワーの使用(停電時は使用不可。断水時は貯水槽に水がある限り使用可)

…このほか、可能な範囲内で随時協力します



横須賀線の脇にあるトオカツフーズ横浜鶴見工場



## 区内のその他の取組

### 平安町の水難救助訓練



水難救助訓練は、豪雨などで家が浸水してしまった場合、要援護者の救助が必要になると思い、始めました。そのような場面を想定し、学校のプールでボートを利用して救助者を運ぶ訓練をしています。

### 陸前高田市・あすなるホームの製品販売 (社福)ぱれっと



の関係者から津波で販売先がなくなると聞き、製品の販売※を始めました。

※販売協力/鶴見区障害児者団体連合会鶴っこ部会

- 鶴見区役所1階ロビー (毎週木曜日10:00~14:00)
- 鶴っこ市場店 (月・火・水曜日10:00~15:00)
- バザー等のイベント会場

精神障害のある人の通所施設・グループホームを運営する(社福)ぱれっとの理事長が岩手県陸前高田市を訪ねた際、あすなるホーム

いつ、何が起きても慌てないように日頃からの準備を、と痛感したのが3.11でした。東日本大震災後、宮城県気仙沼市の小中学校で取り組んだ学習指導・学童保育、口腔保健医療・口腔衛生活動を皮切りに鶴大生が休校時に現地へ向かって4年。今年8月も約2週間にわたり、県内の他大学を含めた60人近い学生が参加しました。

活動の中心は「学び〜ば」。学習を通じて子どもたちがいきいきと過ごせる場を目指しています。気仙沼市立鹿折・大谷の二つの小学校から子どもたちが横浜にやって来て交流を深める機会もありました。10月には鶴見大学紫雲祭(学園祭)などでの気仙沼産品物販支援、12月には学び〜ばシンポジウムを開く予定です。



「防災・減災」の視点でまちを眺めながら歩くと… 参加して感じたことを共有し、地元に対する理解や連帯感を高め、災害時の共助のつながりを強めていく



24年8月31日に実施した防災まち歩きは、2グループに分かれて大学周辺の豊岡町と寺谷地区、鶴見川西岸部の鶴見中央地区で調査した



気仙沼市内の小中学校で子どもと触れ合うボランティア(今年8月)

## 被災地支援と防災まちあるき



### 鶴見大学 ボランティア対策委員会

鶴見区内で想定される災害に備えた防災まちあるきや、災害図上訓練による危険個所の把握と避難路の研究に取り組む



震災以降、学園祭などで復興グッズの販売を継続している学生ボランティアチーム

## 善意銀行寄付者 善意の寄付をありがとうございました

金銭寄付者(敬称略・順不同)  
岩澤寿鶴子(3) ● 澤田奈緒美 ● 株式会社ニュートヨー(2) ● 三谷富二子 ● 木村稚夫 ● 定岡芳恵 ● 中村喜久栄 ● 長濱富男 ● 生麦地区センター ● 神奈川土建一般労働組合横浜鶴見支部 ● 神保修治 ● 鶴見区更生保護女性会 ● 匿名(5)  
物品寄付者(敬称略)  
吉兆グループ(4) ● 匿名

26年5月1日~8月31日 ( )内は期間内の寄付回数

- 寄付の方法
- ①区社協窓口への持参(月~土 9時~17時)
  - ②銀行振込
- ★物品寄付についてもご相談ください。

振込先  
横浜信用金庫 鶴見駅東口支店 普通042900  
社会福祉法人 横浜市鶴見区社会福祉協議会  
善意銀行 伊藤 学 (イトウ マナブ)

- 「福祉つるみ」の発行費は、共同募金配分金を活用しています。
- 「福祉つるみ」では広告を募集しております。
- 一部地域では、障害者地域作業所が配布しています。
- 次号(第77号)は、27年2月1日発行です。